

「総合目録—図書初級」

問題例集 <抜粋>

I. 総合目録の概要

まずは総合目録データベースに関する基本的な知識を問う問題群です。

知らなくても日常の業務に支障はないかもしれませんが、総合目録データベースを扱うカタログガーとして常識に属することがらです。ぜひ覚えておきましょう。各問の文章が正しいか誤りかを○×で答える問題です。

問8

NACSIS-CATの参照ファイルのレコードは、総合目録データベースの書誌レコード、典拠レコードとリンクしている。

問27

NACSIS-CATの検索は、検索の際入力した検索キーと、登録されているデータから自動的に切出されたインデックスを照合し、その結果一致したレコードが表示される仕組みとなっている。

II. 各レコードの特徴

この分野では、書誌レコード、典拠レコード、所蔵レコードの、各レコードに関する知識を確認します。各問の文章が正しいか誤りかを○×で答える問題です。

問35

下記の図書の子書誌レコードの本タイトルは「作家・作品 A-F」である。

フランス文学研究文献要覧 杉捷夫 [ほか] 編

第2巻 作家・作品 A-F

(20世紀文献要覧大系 ; 11 . 外国文学研究文献要覧 4)

問45

上下2冊からなる書誌レコードに同じ配置コードの所蔵を登録する際、1つの所蔵レコード内にVOLフィールドを繰り返して記録する。

III. 検索の仕組み

この分野では、NACSIS-CATにおける検索の仕組みについての理解度を確認します。

問27にもありましたが、インデックスがどう切り出されているのかがわからないと、そもそもヒットするはずの無い検索キーで検索しているにもかかわらず、ヒットしないからノーヒットだ、と誤って認識したり、より少ないノイズで検索できるキーがあるにもかかわらず、山のようにヒットした結果から求める書誌を1つずつ開いては確認するなど、効率の悪い検索を行う羽目になってしまいます。

検索キーが何であれ、ヒットしなかった場合には、検索漏れをなくすために念のため何度も検索キーを変えて検索しなければならないことはもちろんです。が、そうであっても、下手な鉄砲・・・ではなく、プロのカタログガーなら効率の良い検索方法を身に付けたいものです。各問の文章が正しいか誤りかを○×で答える問題です。

問52

TRフィールドに「バレー」を持つ資料を検索する場合に、「TITLE=バレー」は正しい検索キーである。

問57

H.C. ミシコフ著、森田良民訳「人工知能のビジネス・トレンド」(啓学出版,1987)を検索する場合、「TITLE=ビジネストレンド」は有効な検索キーである。

IV. 書誌同定

この分野では、検索して返ってきた結果について、求める書誌であるかどうかを同定する力を確認します。

本来別書誌であるべきものに所蔵登録をすると、別の資料を所蔵していることになりすし、同一の書誌で良いのに別書誌を作成してしまうと重複書誌を作成することになってしまいます。

●77から78に挙げる項目のうち、他の情報がまったく同じである場合、同一の書誌と考えてよい場合は○、そうでない場合は×としない。

問77

初版と改訂版

問78

第1刷と第5刷

V. 総合

IからIVまでのそれぞれの知識はもちろん大切なのですが、実際に仕事の現場に必要な技術を問うためには、情報源から正しい情報が読み取れるかどうかを確認する必要があると考えます。そこで「総合」として実務に近い場面での設問を用意しました。

なお、表示に使用した書誌はWebcatのもので、ふだんお使いのクライアントによって表示の仕方が異なりますので、特定のシステムに偏らないように、との配慮からです。

出版者のうしろ、出版年との区切りの「,」の前にスペースが無いことに気が付かれましたでしょうか。これはISBD(国際標準区切り記号)の仕様です。NACSIS-CATでは、「外務省,2002-」のようにスペースが入ります。

図3の図書の説明文で正しいものは○、そうでないものは×としない。

問91

タイトルでの検索キーとして「光と磁気 改訂版」は有効な検索キーである。

問93

この図書の所蔵レコードを登録するのは、次の書誌レコードである。

現代人の物理 〈ゲンダイジン ノ ブツリ〉.-- (BN02171917) 東京:朝倉書店



※各問題例の解答と解説は次頁をご覧ください。

解答と解説

> 問 8

正 解：×
正答率：82.9%

総合目録データベースの書誌レコードは、書誌レコード（親書誌）、著者名典拠レコード、統一書名典拠レコード、所蔵レコードとリンクしています。しかし参照ファイルのレコードは、どのレコードともリンクしていませんし、リンクを張ることもできません。このことが参照ファイルのレコードの特徴の1つになっています。

（「目録システム利用マニュアル（以下「利用マニュアル）」）
3.1 参照ファイルの種類）

> 問 27

正 解：○
正答率：86.1%

これがNACSIS-CATの検索の基本です。

インターネットの検索サイトのような全文検索では、ある語句を検索キーとして検索すると、その前後にどのような文字があるものもヒットします。しかしNACSIS-CATの場合はインデックス検索ですので、あらかじめ切り出されたインデックスに存在しないキーでは検索することができません。

そのため、どのようなインデックスが切り出されるのか、その仕組みを理解する必要があるわけです。
（「利用マニュアル」2.7.2 検索用インデックス）

> 問 35

正 解：×
正答率：88.9%

子書誌は単行書誌単位で作成されます。そしてこの「書誌単位は、固有のタイトル、著者等によって書誌的に他と

区別できる単位」ですので、子書誌レコードの本体タイトルが何であるかを考える場合、固有のタイトルはどれか、著者等によって書誌的に他と区別できるか、を考えます。

上の例ではもっとも下位の概念は「A-F」ですが、これは「目録情報の基準」によりますと「巻次等」であり、固有のタイトルではありません。そして巻次はVOLフィールドに記入すべきものですから、本タイトル（の一部）ではないと考えられます。

（「目録情報の基準（以下「基準）」）4.2.3 図書書誌レコードの作成単位）

> 問 45

正 解：○
正答率：86.6%

所蔵レコードは、1つの参加館の1つの配置コードごとに1つだけ作成することができます。したがって、上下2冊の所蔵登録をする場合は、同じ所蔵レコードの中で、VOLフィールドを繰り返して登録することになります。

クライアントによってはVOLごとに別レコードであるかのように表示されるシステムもあるかもしれませんが、NACSISにおいては1レコードとして扱われています。

（「基準」2.3.2 所蔵レコード）

> 問 52

正 解：×
正答率：83.3%

検索用インデックスは切り出された後正規化されます。「かな」に関するものでは、ひらがな、小さな「ア」「ッ」などの拗音促音、半角、これらは全てカタカナの全角で、小さな文字も大きく変換されます。また、長音の「ー」は削除され前後が詰められます。したがって、例えば「ぎゃーとるず」からは「ギヤトルズ」というインデックスが作成されることとなります。さらに、検索キーとして入力した語句も同様の変換が行われてインデックスと一致するかどうか調べられます。

さて、この問題にある「バレー」という語句からはどのようなインデックスが切り出されるでしょうか。すべて全角大文字カタカナで、長音を削除して詰めるのですから、「バレ」となりますね。

では検索キーはどうでしょうか。「バレエ」の「エ」は、音としては長音ですが、長音記号ではなく通常の文字ですので、特に変換されることはなく、「バレエ」のままです。

インデックスの「バレ」と検索キーの「バレエ」は異なる文字列ですので、ヒットしない、すなわち正しい検索キーではない、ということになります。

(「利用マニュアル」2.7.2 検索用インデックス ■キーワード
2 切り出した文字の変換(正規化))

> 問 57

正 解：×
正答率：86.6%

検索キーとしてカナを入力した場合は、ヨミにヒットするケースと漢字部分にヒットするケースと両方を考えなければなりません。

まず、ヨミの検索用インデックスがどうなっているかを考えてみましょう。

問題の、「人工知能のビジネス・トレンド」のヨミは、「ジンコウ チノウ ノ ビジネス・トレンド」となっているはずですが、そしてこのヨミから切り出されるインデックスは、「ジンコウ」「チノウ」「ノ」「ビジネス」「トレンド」です。この中には「ビジネストレンド」はありませんので、少なくともヨミにはヒットしないということがわかります。

それでは漢字部分はどうでしょうか。

タイトルの漢字部分は、全体で1つのインデックスができませんが、その際中黒(「・」)などのデリミタがあるとそこで分割されますので、「人工知能のビジネス」「トレンド」というインデックスが切り出されます。また、ヨミの分かちに対応して漢字部分も分割されるので、「人工」「知能」「ノ」「ビジネス」「トレンド」というインデックスが切り出されます。

これらのインデックスには「ビジネストレンド」という文字列は含まれていませんので、これは有効な検索キーではない、ということになります。

(「利用マニュアル」2.7.2 検索用インデックス ■キーワード
1 語の切り出し)

> 問 77

正 解：×
正答率：94.4%

> 問 78

正 解：○
正答率：94.9%

図書書誌レコードは、各版毎に別の書誌レコードを作成します。これに対して、刷の相違だけを根拠に別書誌を作成することはせず、必要があれば所蔵レコードに記録することになっています。

所蔵登録する場合は、これらの情報の有無・異同もきちんと確認し、本来別書誌であるべき書誌に所蔵登録をしないように注意しましょう。

(「基準」4.2.3 図書書誌レコードの作成単位)

> 問 91

正 解：×
正答率：81.5%

この本のタイトルとして「光と磁気」は良さそうですが、その後に「改訂版」が続いていますね。

この「改訂版」は版表示であり、EDフィールドに記入されています。したがって、タイトルでの検索キーとして「改訂版」という語句を入力してもヒットしません。

(「利用マニュアル」2.2.8 図書書誌レコードの詳細)

> 問 93

正 解：×
正答率：86.1%

所蔵レコードは、単行書誌単位のレコードに対して作成するものです。この例の図書において「現代人の物理」はシリーズ名であると考えられ、親書誌レコードとしてリンクされているはずですから、この親書誌レコードに所蔵登録することは誤りです。

(「基準」5.2.2 図書所蔵レコードの作成単位)